

## 令和6（2024）年度 指定管理者制度導入施設 管理運営評価結果書

施設名称	大安場史跡公園	施設区分	事業実施型
施設所在地	郡山市田村町大善寺字大安場160	指定管理者	公益財団法人 郡山市文化・学び振興公社
指定期間	令和6（2024）年4月1日～令和11（2029）年3月31日	施設所管部課	文化スポーツ観光部文化振興課

評価項目	評価基準	配点 (標準点)	【一次評価(指定管理者による自己評価)】		【二次評価(市による評価)】	
			点数	「標準点」以外の評価とした理由	点数	一次評価と異なる理由

### I 市民の平等な利用の確保

1	平等利用	市民の利用にあたり、公平であるか。（例：使用許可、使用料等の減免、利用の制限 等）	2(1)	2	イベント参加や公園の利用に当たっては公平性を維持。イベント受付に電子メール・抽選制を導入している。	2	
2	危機管理、事故・災害・感染症等への対策・対応	事故・災害発生時又は危険予測時の対策・対応が行われているか。（例：マニュアル整備、訓練等）	2(1)	1	BCP(業務継続計画)、施設管理要綱を策定している。危機管理マニュアルを運用している。定期的な園内巡回の実施により、警報発令時の危険・異常個所の早期発見・対応が可能な体制を維持している。消防署立入検査の指摘箇所を改善した。	1	
小計			4	3		3	

## II 施設の効用の最大限の発揮

3	管理運営方針	市が示している管理運営方針及び仕様書に合致した、施設の管理運営がなされているか。	4(3)	4	管理運営に当たっては市の方針及び仕様書に則り、適切に行った。BCP(業務継続計画)、施設管理要綱、情報セキュリティ要綱を策定して運用している。	4	
4	事業実施状況	計画どおり事業が実施されているか。サービス向上の取り組みがなされているか。	10(5)	10	事業実施は計画通り実施したほか、事業を追加し、申請時提案した内容以上の事業を実施しており、いずれも参加者から好評を得ている。	7	地元大学との連携事業の回数を提案書よりも増やしたり、体験講座も利用者の声を踏まえ日程を増やすなど事業やサービス向上策の積極的な取り組みを行っている。デジタル化の取り組みについては提案内容通りの内容にとどまっている。
5	広報・PRの実施	利用促進のための取り組みを実施しているか。(例：事業の開催案内、ホームページの管理 等)	4(3)	4	ウェブサイトです時情報を発信している。また、イベント開催時にはポスター・チラシを作成し周知した。ウェブサイトアクセス数は公社内で共有し、SNS利用の促進、広報の充実を図っている。FB、WEBの更新回数：年60回予定→84回(R7.3月まで)更新。LINEの活用発信数 47回、登録者数 128人。外国語パンフレット(英語・中国語・韓国語)を整備した。	3	仕様書及び提案内容どおりの内容であるため
6	接客態度	言葉づかい、態度、電話対応、名札、服装等は適切か。	4(3)	4	常日頃から適切な接客態度を心がけ、親切丁寧な対応を行った。また、公社で行う接客研修に職員を参加させ接客に対するサービス向上を図った。	4	
7	苦情・要望の把握・対応	利用者からの意見、苦情を受けて、迅速に対応できているか。(記録簿整備を含む。)特に重要な事案については、遅滞なく市へ報告しているか。	4(3)	4	意見や苦情に対して迅速に対応し、適切な改善を心掛けた。また、市へ迅速に報告し、施設内・公社内での共有をしている。	3	特に重要な案件ではないが、市への報告遅れが1件あったため

8	市、関係機関、類似施設、地元等との連携	市、他の指定管理者、関係機関、類似施設、周辺施設、地元等との連携を図っているか。 (例：施設間の回遊・相互利用、地元とのタイアップ、積極性 等)	4(3)	4	公社内の郡山市民文化センターと開成館でパネル展示を実施した。また、地元企業・団体との連携を積極的に行った。郡山女子大学と連携してより充実した企画展示を継続実施。	4	
9	利用者ニーズの把握・反映のための取組状況	利用者アンケートを適切に実施し、改善すべき事項やニーズへの対応を図っているか。	3(2)	2	利用者アンケートの結果には迅速に対応し、指摘のあった軽微な修繕箇所は職員が改善し、経費抑制にも務めた。	2	
小計			33	32		27	

### Ⅲ 管理経費の縮減

10	帳簿管理・経理	帳簿等は適正に管理されているか。契約にあたり、適正な経費算定（積算）が行われたか。業務委託や修繕について適正な監督、検収が行われたか。	5(3)	4	帳簿等の経理書類は財団本部（総務課）とのダブルチェックを行い、現金管理においても厳重に管理している。契約等も市の入札制度に準拠し対応した。監事による監査及び公認会計士による会計指導を受けており、指摘等ないことから管理は適正である。	5	帳簿は適正に管理されており、契約業務においても積算・検収が適切に行われ、書類が整備されている。また、内部・外部による監査機能があり、現金管理がチェック機能も含め整備されている。
11	収入確保・支出の適正化等、予算の執行状況	収入確保の取組みを推進しているか。指定管理料を含め、支出が適正に行われたか。	5(3)	4	支出については、一括発注や長期契約等を行い、経費縮減に努めた。また、施設に関連するグッズを販売するなど、利用料金以外の収入確保に務めた。	4	
小計			10	8		9	

IV 管理を安定して行う人的、物的能力その他経営上の基盤

12	人員・研修体制	人員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。必要な資格、経験等を有する人員が確保されているか。職員に対し研修を実施しているか。	5(3)	5	人員配置は適切である。毎日の朝礼・終礼の外、週一で打合せをし、職員間で情報共有を行っている。遊具の点検講習に参加し、要綱の回覧などを通して情報を共有、日常点検に活用している。カイゼン活動を継続実施、公社内入賞。接遇研修・防火管理者講習・刈払い機講習及び伐木等特別教育講習を受講。	5	
13	収支状況	収支予算書どおりの収支状況となっているか。	5(3)	5	収支状況は適切である。指定管理会計、繰入金会計で黒字確保。収入確保にも取り組んでいる。	4	収入確保策を積極的に行い、前年度比較で大幅な収入増となっている。しかしながら、指定期間初年度は提案時の収入予定額との比較となるが、支出削減により収支は大幅に上回っているものの収入予定額は提案時の予定額を下回っているため。
14	連絡調整	協定書等に従い、市への各種届出、報告、提出、協議、相談等を適切に行っているか。市や地域、関係機関との連携調整を適切に行っているか。	5(3)	5	所管課への各種届出、報告、提出、協議、相談等を遅滞なく適切に実施。公園周辺敷地、特に繁茂期の雑草について、河川課に相談・除草依頼している。	4	地域の商工会や地元大学との積極的な連携が図られているが、市への各種届出等もおおむね適切に実施されているが、市への報告遅れが1件あったため
小計			15	15		13	

V 適切な施設の維持管理

15	施設・設備の保守管理	法定点検が確実に行われているか。施設・設備が適切に利用できるような状態が保持されているか。(修繕を含む。)	10(5)	7	法定点検や設備点検を適切に実施。園内施設(階段ベンチ・テーブル・ベンチ・屋外トイレ・園路舗装)の軽微な損傷は職員が修繕対応。また、竣工まで長期が予測できる修繕は早めに対応し、利用者の不便を軽減するべく努めている。	10	営繕要望以外の修繕の優先すべき箇所を把握し、計画的に実施するしくみがある。また、景観・安全上の観点から支障木の選定・伐採などを市に提案の上実施している。
16	安全の確保	建物・設備等が安全に利用できるような状態が保持されているか。	4(3)	4	職員による建物及び敷地内の危険個所の把握や安全点検を実施、結果を全職員に周知し情報共有及び確認を行っている。危機管理マニュアルがある。施設管理要綱を策定して運用している。修繕実績、営繕要求一覧、修繕予定リストなどを整備。刈払い機講習及び伐木等特別教育講習を受講。	3	仕様書及び提案内容を上回る内容とまでは言えないため
17	清掃・衛生・美観維持	利用者が快適に利用できるような状態が保持されているか。市の指定管理施設にふさわしくないチラシやパンフレットの陳列、ポスター掲示等はないか。	4(3)	4	建物内は毎日清掃し、美化に努めている。朝礼後の館内各所消毒を新型コロナV類移行後も継続実施。公園内定期巡回による点検及びゴミ・異物回収を実施。園内施設(階段ベンチ・テーブル・ベンチ・屋外トイレ・園路舗装・柵・ロープ)の軽微な損傷は職員が修繕対応。雑草の繁茂で視界が遮られる羽黒橋の周囲は、刈払いを河川課に依頼すると共に、適宜、職員も対応。アンケートで利用者に好評を得ている。	3	仕様書及び提案内容を上回る内容とまでは言えないため
18	管理上必要な物品の管理	管理上必要な物品が適切に管理されているか。	1(1)	1	備品については適切に管理をし、丁寧に扱うように心がけている。	1	
19	持ち込み物品等の管理	持ち込み物品等が適切に管理されているか。(例：持ち込み物品等管理簿、表示 等)	1(1)	1	持込物品については持ち込み物品等管理簿を整備し、適切に管理している。	1	

20	法令等遵守	法令、条例等に基づき、必要な点検、報告、手続き等を行っているか。	2(2)	2	法令遵守で点検や報告を行っている。	2	
21	個人情報保護	個人情報保護に関する規定が整備されているか。個人情報の漏洩、滅失等の事故防止対策を講じているか。	2(2)	2	マニュアルに従い、適切に管理している。個人情報ハンドブックを全員が持っている。情報セキュリティ要綱の策定運用をしている。	2	
小計			24	21		22	

VI 雇用及び地域経済への配慮

22	雇用・労働条件への配慮	労働基準法等の労働関係法令、郡山市公契約条例等の順守がなされているか。労働条件への配慮は十分か。	3(2)	3	法令を遵守した上で、適宜、対話の機会をもち、労働者が働きやすい環境になるように配慮している。就労訓練、旧姓使用、週休日の弾力的な変更など配慮がある。	3	
23	地域経済への配慮 (地元採用・地元発注)	計画通りに市内からの職員採用を行っているか。再委託は計画通り適正に行われているか。市内事業者への再委託を行っているか。	3(2)	3	再委託は展示関係の点検以外は市内事業者に発注している。市外採用の場合も広域圏内の業者に発注している。	2	仕様書及び提案内容を上回る内容とまでは言えないため
24	地域経済への配慮 (経済波及効果の広範性)	広範な経済波及効果が見込まれる取組みを実施したか	2(1)	2	広域圏をはじめ、広域圏以外の施設にもチラシ・ポスターを送付して周知を依頼。来園利用を通じた人的交流に資している。 また、事業開催に合わせてキッチンカーや物販及び催事を誘致し、郡山市東部地域に新たな賑わいを創出することで地域経済の活性化に寄与した。	2	
小計			8	8		7	

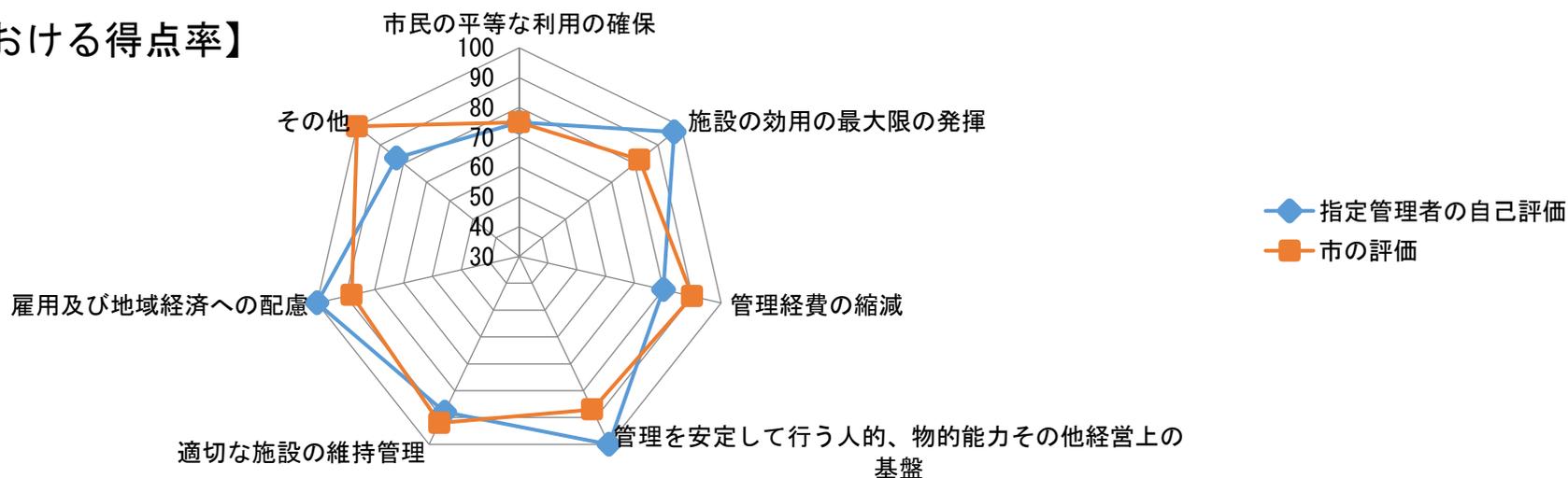
VII その他						
25	活動指標（アウトプット）の達成状況	設定した指標の目標値（ガイダンス施設開館日数307日、提案事業実施件数65件）を達成しているか。	2(1)	2	開館日は100%であった。情報発信は目標に対して140%の実績を達成。	2
26	成果指標（アウトカム）の達成状況	設定した指標の目標値（施設利用者数50,000人、提案事業参加者数4,400人）を達成しているか。	2(1)	1	入館者数は目標値50,000人に対して42,228人約84%であった。	2
27	指定管理業務への姿勢	積極的な管理運営、市に協力的であるか 地域や民間事業者と円滑な関係を構築しているか	2(1)	2	管理運営は日常点検結果を基に自発的且つ積極的に実施。市からの要望には最大限に尊重し協力している。地域や民間事業者とも円滑な関係を構築している。	2
小計			6	5		6
合計点			100	92		87

実績						
	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	令和9(2027)年度	令和10(2028)年度	合計
指定管理料 (千円)	92,360					92,360
利用料金収入 (千円)	115					115
利用者数 (人)	42,228					42,228
二次評価 (市の評価)	S					
備考						

### サービス向上対策

- ・ウェブサイトやSNSの活用のほか、外国語パンフレット（英語・中国語・韓国語）の新規整備により、より多様な利用者の利便性向上を図った。
- ・地元商工会や地元大学との積極的な連携を図り、事業の充実を図った。
- ・利用者の要望を踏まえ、土器づくり講座など実施日を増やし参加しやすい環境を整備した。
- ・事業開催に合わせてキッチンカーや物販及び催事を誘致し、新たな賑わいを創出した。

### 【各評価区分における得点率】



【一次評価（指定管理者による自己評価）】

評価	点数	評価内容
<p>S</p>	<p>92</p>	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイトおよびFacebook・LINE等を活用して施設の概要等を広範囲に多くの方に伝えることができ、効果的な広報ができた。</li> <li>・外国語パンフレット（英語・中国語・韓国語）の新規整備により、より多様な利用者の利便性向上に務めた。</li> <li>・展示資料「じょもにゃん」のレプリカ[a-b-cat]の販売取扱を開始し、販売収入の向上に資した。</li> <li>・BCP（業務継続計画）、施設管理要綱、情報セキュリティ要綱、施設の換気対策を策定して運用している。</li> <li>・市内外の小中学校の児童生徒を受け入れたことをはじめ、学生実習や県施設職員の研修に協力し、施設の効用は最大限に発揮できている。</li> <li>・事業開催に合わせてキッチンカーや物販及び催事を誘致し、新たな賑わいを創出した。</li> <li>・事業予定の無い週末にキッチンカーや物販及び催事を誘致し、施設利用料金収入の向上に資した。</li> <li>・施設を管理運営していく上での職員配置は十分であり、適切に行うことができた。</li> <li>・出張パネル展示を実施し、他施設と積極的に連携を図った。</li> <li>・管理経費の縮減も概ね達成できており、適切に施設を維持管理できている。</li> <li>・資材の高騰が激しい市況にあるため、消耗品を購入する際の調査をさらに工夫した。</li> <li>・条例や規則に基づき市民の平等な利用の確保に努めるとともに、ハンディキャップを負った来館者へも十分なサービスが提供できた。</li> <li>・雇用や地域経済への配慮は十分に行われている。</li> <li>・新型コロナV類移行後も、感染症対策のための職員の労働環境を継続している。</li> </ul> <hr/> <p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郡山市が推進するSDGsをさらに取り入れ、将来世代のニーズにあった一施設となるような取り組み。</li> <li>・施設の老朽化を考慮して、特に木製遊具など劣化施設への対応。</li> <li>・入館者数拡大を図るため、個人利用客向けSNSほか情報発信の見直しが必要。</li> <li>・他施設での出張展示や講座の拡充・見直しが必要。</li> <li>・来館者にまた来たいと思っていただけるような、接客について職員の意識向上。</li> <li>・入館者数及び事業収益の目標達成に向けた事業内容や広報の刷新。</li> </ul> <hr/> <p>【改善のための行動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内在住外国人で最多を占めるベトナム人向け及びツアーで来県する台湾人向けのパンフレットを整備したい。</li> <li>・施設の大規模な再整備について、市の史跡大安場古墳保存活用計画作成への協力。</li> <li>・新規来場者の開拓に資する事業（内容）の実施。</li> <li>・施設老朽化に伴う損傷などの早期の発見のため、施設内の見回りの強化を行うほか、軽微なものに関しては、職員による修繕を行い、早期に対応する。また、修繕箇所等を発見次第、速やかに市へ報告・情報共有を行い、改修の要望を続けて行く。</li> </ul>

【二次評価（市による評価）】

評価	点数	評価内容
<p>S</p>	<p>87</p>	<p>【総合評価（評価できる点等）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元商工会との連携や地元大学との連携など、積極的に地域の団体と連携した事業の推進を図っている。</li> <li>・ 利用者の声に早く対応し、事業の実施回数や日数を増やすなど、事業改善・サービス向上と取組に積極的である。</li> <li>・ 利用料金の確保のため、キッチンカーや民間事業者のイベント誘致など積極的な取り組みがされている。</li> <li>・ 展示内容と連携した関連商品の販売など、収入確保に積極的に取り組んでいる。</li> <li>・ 地元テレビ局等の取材にも積極的に対応し、施設の周知に貢献している。</li> <li>・ 専門職職員の資質向上や事業推進に有効な研修等に積極的に参加し、事業改善及びレファレンス機能の強化に寄与する専門性の強化を図っている。</li> </ul> <hr/> <p>【今後に向けて改善が必要な点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評価のヒアリングを行う中で、提案書の内容を施設職員が十分に把握していない部分が見受けられた。</li> <li>・ 1件ではあるが報告案件の遅れが発生しているため、チェック体制の徹底が必要</li> <li>・ 他の市直営施設（公民館、学校など）や他団体が管理する施設への出張展示や出張講座など、新たな利用者確保や施設周知に資する事業実施に期待する。</li> </ul> <hr/> <p>【改善に向けて指定管理者に取り組んでほしい点及び市が取組む事項】</p> <p>（指定管理者に取り組んでほしい点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案書の内容について施設職員が十分に把握し、実施要領に基づく自己評価を実施していただきたい。</li> <li>・ 引き続き事業及び収入確保策の積極的な実施が望まれる。</li> <li>・ 専門的な事業実施のほか、ライト層にも焦点を当てた事業の実施など事業の多様化が望まれる。</li> <li>・ 施設の強み（体験型事業の更なる充実、施設内に国指定史跡を抱えている）を活かした施設運営が望まれる。</li> </ul> <p>（市が取組む事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開館から16年を経過しており、設備の老朽化も見られることから、財源確保を図りつつ施設に必要な機能を見直しつつ適切な改修を実施する。</li> </ul>